自己評価結果等届出書

令和　8年　2月　27日

鹿児島市長　殿

1　事業者（所）情報

事業者の名称（法人名）	社会福祉法人　慶生会					
事業所の名称（施設名）	リコ					
事業所番号	4650102116					
事業の種別	☑	児童発達支援	☑	放課後等デイサービス	☑	保育所等訪問支援
事業所の所在地	鹿児島市谷山中央一丁目７番３号					

2　公表状況

公表日	令和　8年　2月　27日	
公表方法	１．方法の区分 （プルダウンから選択）	ホームページ ↓2にURLを記載
	２．内容	https://www.keiseikai-kagoshima.jp/outline
	※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。	

3　自己評価事務担当者情報

担当者名	砂坂　香織
連絡先（ＴＥＬ）	099-204-4877

※公表している自己評価表を添付すること。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	リコ			
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日	～	令和8年1月31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	40	（回答者数）	29
○従業者評価実施期間	令和8年1月19日	～	令和8年1月31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	12
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	基本的生活習慣の獲得	五領域に特化した内容で支援目標・支援内容の設定を行い、小集団生活を通して身辺面・認知・行動・コミュニケーションなどの向上へと繋げる事ができる。幼稚園・保育園への移行にむけて、生活リズムの確立を図る事が出来る	小集団生活の中での経験に踏まえ、専門職の介入や情報交換を行い、個別支援の充実へと繋げていく
2	様々な公共機関・施設を利用し、生活体験の充実を図り、様々な経験へと繋げる	お買い物体験・JR乗車体験・市電貸切乗車・消防隊衣類お試しなど、様々な公共機関での経験が出来る。	お子様が主体的に参加する事が出来るような体験、段階的にステップアップする出来るような体験を検討していく
3	家族支援の取り組み内容 医療的ケアの必要なお子様への対応	年に２回の家族会・年に２回の定期的な面談・アセスメント・モニタリングを行い、個人指導計画の充実を図る事が出来る。 看護師・関係機関（訪看・主治医）との密な連携を図り生活習慣の確立を図る	・個別支援の充実を図る事が出来るような取り組み内容の計画 ・お子様一人一人の得意分野を広げられるような取り組み・ご家族も一緒に目標への相互理解を目指す

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動の様子を現在はブログにて発信・館内の掲示など行っていますが、インスタグラムなど頻度をあげ保護者様に活動の様子・内容の周知を高められるようにいしていく	事業所での写真を欲しい、普段のお子様の様子を見てみたいとの意見も聞かれる中、館内での掲示も行っていますが、送迎利用の保護者様も回覧出来る機会を増やしていく	・個人情報の取扱いについて、検証 ・インスタグラムの定期的な発信・継続を行う
2	家族支援（ペアレント・トレーニング等）の開催にあたり、周知と開催にあたっての計画が明確になっていない	・保護者様からのご希望の意見もある中、継続的な開催に至っていない ・開催時期・講師の年間調整が必要である	・開催時期・講師の日程調整を行いながら実施できる回数を増やしていく ・ペアレントを通して、家族支援の充実へと繋げていく
3	非常災害に対しての、マニュアル・災害後の連絡方法の周知	様々な災害に対しての、マニュアル・避難場所・周知方法においてご家族様のへの周知方法を再度見直し、災害時の考えられるリスクを軽減していく	・誰がみてもい分かりやすい確認方法の周知 ・契約にて丁寧な説明を行う事ができるような仕組み作りを行っていく

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	リコ

公表日　令和 8 年 2 月 27 日

利用児童数 40　　回収数 29

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1				活動スペースは基準を満たしたスペースとなっております。必要に応じて、活動室の工夫に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27	2			行事等の場面で先生が後、１～２名子どもについてくれたらいいなと思いました。	ご意見ありがとうございます。活動や状況に応じて、応援体制など職員配置の工夫に努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29					バリアフリー化と共に、視覚的にわかりやすい環境作りを行っております。お気づきの点がありましたらお知らせください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29					清潔な環境を作ることが出来るように日々の点検・清掃を行っております。お気づきの点がありましたら、お知らせください。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2				内部・外部の研修を通して。職員の専門性を高めております。また、ABA療育を導入し、より具体的な取り組みが出来るように取り組んでまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	28			1		支援プログラムを元に提供する内容の見直し、実施内容を再度検証してまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29					モニタリングを行い、保護者様・お子様のニーズを汲み取りながら計画を作成してまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28			1		児童発達支援ガイドラインに基づき、お子様にあった支援目標・支援内容を設定し、項目ごとに計画を作成してまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29					モニタリングを行い、保護者様・お子様のニーズにあった支援内容を提供する事が出来るように取り組んでまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28			1		継続的な取り組み・目標に対する取り組みを明確にし、お子さまが期待感をもち組める内容を作成してまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	5	1	11	リコ自体が大きいので、他保育所等と活動する機会はなくて良いと思う。	今年度は実施に至っておりません。今後、取り組み出来る内容を検討して参ります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29					契約時に説明させていただいております。何かご不明な点・ご質問等がありましたらお知らせください。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29					誕生月・半月ごとにモニタリングを行っております。支援計画の見直しなど、ご相談がありましたらお知らせください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	1		2		年に２回家族会を実施しております。ペアレントトレーニングの開催など、今後も検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	29					定期的な面談・日々の申し送り・連絡帳にて保護者様とお子様の情報共有ができるように努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	3				必要に応じて、個別面談や相談内容の助言をさせて頂いております。必要な際にはいつでもお声かけください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	1				事業所間でお子様の目標・様子・保護者様からのご意見を共有し、支援に活かす事が出来るように努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	2		4	保護者同士の交流が苦手なので、今ぐらいの頻度で充分かなと思います	定期的な親子療育・年に２回の家族会を実施しております。次年度、療育参観・懇親会など、交流できる場を検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2		4	家庭状況を理解していただきありがとうございます。いつも送迎していただき、ありがとうございます。	ご相談につきましては、定期的な面談を実施させて頂いております。ご希望がございましたら、いつでも職員にお申し出ください。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1				お子様の意思を尊重しながら、タイムリーに分かりやすく情報共有をする事が出来るように努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	28	1				今年度より、インスタグラムでお子様の様子を発信させていただいておりますが、回数頻度を高めていく事が出来るように努めてまいります。自己評価結果はホームページにて公表しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1		1		個人情報の取り扱いに関しては、鍵付きに保管し、全職員十分に注意しております。個人情報の取り扱いについては今後も徹底してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27			2		毎年、マニュアルの見直し、必要に応じて見直しを行っております。各療育室に掲示しておりますのでご確認ください
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29					毎月１回、地震・火災・不審者対策等の避難訓練を実施しております。訓練日は月間行事予定表に記載しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	28			1		安全計画に沿って職員会議にて研修を行っております。今後も安全確保に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29					事故・けがが発生した際は、直ちに緊急連絡先に連絡させていただいて状況説明を行い、必要であれば病院受診を行っております。今後も徹底してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	29					安心して通園していただき、大変うれしく思います。引き続き、安心・安全な支援に努めてまいります。お気づきの点がありましたら、お知らせください。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	28				・いつも「バス・バス」って笑顔で言ってます	お子様一人一人が笑顔で過ごすことが出来る場になるよう、職員一同、協力しながら支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29				子どものことをよく見てくださりありがたいです。日々の記録が紙の方が（以前の）見返せてうれしいです。	温かいお言葉に感謝いたします。今後も保護者様からのご意見を大切にしながら、温かく丁寧な支援を行ってまいります。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	リコ

公表日 令和8年2月27日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		基準を満たしたスペースとなっていますが、活動内容や必要に応じて遊戯室・療育室活用の工夫を行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基準を満たした人員配置となっておりますが、必要に応じて応援体制や専門職の配置を行っております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		視覚的アプローチを用いて、お子様が分かりやすい環境作りを行っております。	バリアフリー化を元に、危険な個所はないか、安全確保を強化し、点検方法の見直しを行って参ります
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		清潔で、快適に過ごすことが出来るような環境作りを強化し、清掃・一日二回の消毒の実施を行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	○		必要に応じて、落ち着ける環境、個別対応を行っております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎月職員会議を実施し、改善事項の共有と見直しを図り、全職員が周知する事が出来るように努めております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様・事業所評価を実施し、事業所間での共有、今後の業務改善へと活かす事が出来るように取り組んでおります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		事業所間での共有、今後の業務改善へと活かす事が出来るように取り組んでおります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		第三者評価を実施の実施予定となっております。実施後に、内容を共有し、改善へと繋げて参ります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月、療育研究会を実施、年に２回の職員研修を実施し、職員のスキルアップに繋げる事が出来るように取り組んでおります。	個々のスキルアップを目指し、様々な資格取得を目指していく事が出来るように取り組んでおります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	○		支援プログラムを作成し、ホームページにて公開を行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		保護者様とモニタリング・アセスメントを行い、職員間で共有した上で保護者様と個別支援計画会議にて作成を行っております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・児童発達管理責任者だけではなく、職員間で共有後、作成を行い、子どもの最善の利益を考慮した検討を行っております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		児童発達支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援内容を提供する事ができるように、取り組んでおります。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		ガイドラインに基づいた内容で、五領域に特化した内容でアセスメントを行っております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインで示す支援内容から子どもの支援に必要な項目を選択し、その上で、具体的な支援内容を設定を行っております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		お子様のニーズに合わせた内容、継続した取り組み、新しい取り組みなど、意見交換しながら計画を立てております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		プログラムが偏らないよう、立案者の担当を決め、前月の内容と見比べながら取り組んでおります。	生活体験の内容など、お子様の興味・関心を組み込むことが出来るよう、情報の収集を行なっております

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		職員間で共有を行いながら、必要に応じて個別対応など臨機応変に対応する事が出来るように努めております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		療育開始時・終了時を活用し、様々なツールで、職員間の情報のもれが無いように努めております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		療育開始時・終了時を活用し、様々なツールで、次に活かす事が出来るように、またタイムリーな情報共有に努めています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		業務日誌を記載し、人数・活動内容・所感を記録し、次の活動へと繋げる事が出来るように取り組んでおります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に一回のモニタリングの実施を行い、必要に応じて目標・支援内容の見直しができるように取り組んでおります。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者を含め、担当職員が参加する事が出来るようにしております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		南部地区連絡を開催し、関係機関との密な情報の共有が出来る場を設定しております。	開催時期・日程の計画を早めにたて、たくさんの関係機関・事業所の参加が出来るような計画を立てて参ります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		年に２回、関係事業所と情報交換の実施を行っております。訪問や来館を通して、情報の共有を行い、支援内容の相互理解ができるように努めております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		必要に応じて、就学先への訪問・状況の共有を行い、支援内容の相互理解ができるように努めています。	
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	○		年に３回、南部地区連絡会を開催しております。審議事項の協議、公開療育の意見交換などを行い、質の向上へと繋げられるような取り組みを行っております。	開催内容の構築・スキルアップに繋がる研修企画内容の立案など、今後内容の検討を図って参ります。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		専門講師・専門機関との密な連携を図り、内容を職員間で共有し、日々の支援へ活かす事が出来るように取り組んでおります。外部研修への参加も行っております。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		こども部会には、法人の代表が参加しており、必要内容の共有を図っております。	
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		現在、実施には至っておりません。今後、実施内容を検討して、参ります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡帳・申し送り・お電話などを活用し、お子様の状況や課題内容について共通理解が出来るように取り組んでおります。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			保護者様のご希望に添える企画内容・開催回数・開催時期の見直しを図る事ができるように計画を立てて参ります。
自	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明を行い、必要項目においての確認・同意をいただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		アセスメントや聞き取りを通して、お子様や保護者様の意思の尊重・意向を確認し、計画を作成する事ができるように努めております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		個別支援会議を行い、保護者者への説明・同意を頂く事が出来るように努めております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的な面談の実施以外にも、子育てに対する相談等がないか確認を行い、必要に応じて面談と助言を行う事ができるように取り組んでおります。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○			年に２回、家族会の開催を行っております。今後も、保護者同士が交流できる場・懇親会等の企画を検討して参ります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談があった際には、職員間で共有し、準則に対応する事が出来るように取り組んでおります。また、必要に応じて、専門講師・機関へと繋げられるようにしております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		ホームページでブログの活用、行事予定表の配布を行っております。	今後、SNSを活用した、情報提供の検討を行って参ります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報は鍵付きに保管し、取り扱いには十分な配慮を行っております。写真の掲示等、保護者様のご意向の確認を取らせていただいております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		視覚的アプローチを用いて、お子様にわかりやすい方法と取り入れております。	イベント・活動内容等、保護者様に分かりやすい掲示方法の見直しを図って参ります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		法人として、サマーフェスタ・フリーマーケットなど、開催し、地域の皆様にもご参加していただいております。	事業所としての取り組み内容を、検討し実施へと繋げていく事が出来るように努めて参ります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		それぞれのマニュアルを作成し、全職員の共通理解が出来るように努めております。	マニュアルは設備されていますが、保護者様への周知方法の見直しを図り、今後発信方法の検討を行って参ります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCPの作成を行っております。毎月の様々な非常災害の訓練の実施を行い、非常時の対策を共有しております。	保護者様への周知方法の見直しを図り、今後発信方法の検討を行って参ります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		利用申し込みに詳しく確認できる項目を記載し、職員間で共有を図っております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		事前に、アレルギー・未摂取の食材など確認させて頂き、書面にて栄養士との共有を図っております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、職員会議にて研修・訓練の実施行い、共通理解に努めております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○			安全計画の作成は行い、各療育室・館内での掲示は行っております。今後、周知方法の見直しを行って参ります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットの職員間の共有・他事業所との内容の共有に取り組んでおります。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		毎月。虐待防止・身体拘束員会の会議を実施し、職員間の情報の共有・対策に取り組んでおります。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			現在、対象のお子様がいらっしゃいません。必要な場合は、個人計画を作成、保護者様への説明・同意を得たうえで実施が出来るように努めます。

（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	リコ（保育所等訪問支援事業）			
リコ（保育所等訪問支援事業）	なし		～	なし
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	0名	（回答者数）	0名
○従業者評価実施期間	令和８年　2月　10日		～	令和８年　2月　10日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	1名	（回答者数）	1名
○訪問先施設評価実施期間	なし		～	なし
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	0	（回答数）	0
○事業者向け自己評価表作成日	令和８年　2月　13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・本人のニーズに応じた支援 （アタッチメント、5領域の視点を踏まえたアセスメント、集団生活の環境の中での本人実態に応じた支援、環境作りの配慮等）	本人ニーズ ・訪問先と連携しながら本人が安心できる環境作りへの配慮 ・支援方法の情報共有（視覚的、行動分析等）	本人のニーズに応じた支援 （アタッチメント、集団生活の環境の中での本人実態に応じた支援、環境作りの配慮等）
2	・ご家族のニーズに応じた相談援助 （本人の実態への理解に対するアプローチ、集団生活への理解、相談できる窓口の明確化等）	家族ニーズ ・集団生活における本人の実態、目標等の共通理解 ・集団生活に対する不安の軽減	・相談援助における支援者のスキルアップ ・報告連絡相談における支援者のコミュニケーションスキルアップ
3	・訪問先のニーズに応じた相談援助、助言 （本人が安心して過ごせる環境作り、訪問先のスタッフへの助言アドバイス）	・相談しやすい信頼関係の構築、環境作り	・相談援助、助言等における支援者のスキルアップ

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・限定的な訪問支援員	・訪問支援員の人材育成	・事例検討会やケース検討会等を通して訪問支援員のスキルアップ ・事業所内研修・法人研修・外部研修、接遇研修でのコミュニケーションスキルの向上
2	・訪問支援事業の周知不足	・訪問支援事業の意義についての広報不足	・事業所ご家族への案内の作成 ・幼稚園・保育園・学校への訪問支援の周知
3			

（別紙５）

公表　保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	リコ（保育所等訪問支援事業）

公表日　令和8年　2月　27日

利用児童数 0　　回収数 0

		2026年　2月　10日	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						必要に応じて準備可能です
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						面談室は個室でありプライバシーに配慮した作りになっております。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						現在、登録の方がいらっしゃらない状況ですが、契約の際に説明をしっかりさせていただきます。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						希望があられた際には適宜訪問施設と相談し決定して参ります。
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						職員体制を整えております。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						職員のスキルアップとして、毎月1回療育研究会にて勉強し、より専門的な支援の提供を目指しております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						モニタリング、アセスメントにて保護者様からの情報を基に、検討会議にて職員間で共有しながら計画を作成していま
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						契約の際にはニーズを確認しながら策定して参ります。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						児童発達ガイドラインに基づき支援内容を設定しています。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						計画に沿って支援しておりますが、随時職員間で確認し合いながら進めて行きます
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						訪問先の保育に差支えのないよう、活動内容を把握した上で訪問しております。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						契約時に説明させていただきます。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						利用前に発達支援計画を基に支援内容の説明を行い、その後誕生月、半年後と定期的に説明を行っていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						研修の案内など適宜行ってまいります
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						利用がある場合はお子様の状況を保護者様と共有させていただき、併用先と支援の統一を図ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						半年に1回は面談実施と必要に応じて随時面談調整を行ってまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						共感的に支援できるよう、研修等で支援の姿勢を学んでおります。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						相談があった際は、職員間で共有し最善な対応に努めると共に、必要であれば関係機関とも連携を図りながら、スムーズ解決に繋げられるよう努めてまいりま
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						お子様には絵カードを用いて意思を確認したり、保護者様とは申し送りや連絡帳等で情報伝達を行っております。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						訪問先施設から相談があった際は随時対応し情報共有や必要な支援を行っています。

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						訪問後必ず訪問先の職員と情報共有の場を設け、支援の統一を図っております
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						訪問実施日に保護者様と共有してまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。						保育所等訪問に関する情報の発信が少ない為、今後増やせるよう検討していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						個人情報の管理に関しては徹底しております
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						連携できるように努めてまいります。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。						安全計画に沿って職員会議にて研修を行っております。今後も安全確保に努めてまいります。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。						お子様の状況に合わせて対応してまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。						

（別紙６）

公表　訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名
リコ（保育所等訪問支援事業）

公表日　令和　8年　2月　27日

利用児童数　0　回収数　0

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					わかりやすい説明ができるよう配慮してまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					引き続き専門的な知識を深めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					ご質問があればいつでもお問い合わせいただける体制は整えております。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					訪問開始後は定期的に課題や困りごとを共有させていただき、少しでも解消できるよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。					

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応

（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	リコ（保育所等訪問支援事業）

公表日　令和８年　２月　２７日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備・運営	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○			引き続き必要教材を整えてまいります。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			わかりやすい説明ができるよう配慮してまいります。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			引き続き専門的な知識を深めてまいります。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			ご質問があればいつでもお問い合わせいただける体制は整えております。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	○			訪問開始後は定期的に課題や困りごとを共有させていただき、少しでも解消できるよう努めてまいります。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後検討して参ります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			実施しております
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			現在も適宜参加しております。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			法人内の職員が参加しております。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			研修の案内は適宜行ってまいります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			体制は整備しております
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			策定済みです。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			策定し適宜訓練を行っております。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			実施しております。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			実施しております。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			利用希望がある場合は実施してまいります。